

『明日の小菅村を探る』 ～持続可能な地域社会の再検討～

過疎高齢化や限界集落など悲観的な用語が世間を飛び交う中で、日本の山村は多くの課題を抱えながらも、素のままの美しい暮らしを、今に継承してきた。源流の郷（小菅村発）、エコミュージアム（フランス発）、トランジションタウン（イギリス発）、美しい村連合（フランス発）の4つの代表的事例からその活動経験を学び、地方消滅論を再検討し、これを克服する方策を探る。

現在、人口700人余の小菅村でも、源流の郷やエコミュージアム日本村など、以前から多く村づくりの取り組みがなされている。これらの経験を自ら学び直し、また、他村の経験をともに学ぶためのセミナーにしたい。

日時：2015年11月14日（土）～15日（日）

場所：山梨県小菅村 役場および中央公民館

参加費：資料代など1,000円、懇親会参加費3,000円、体験参加費500円、宿泊（1泊朝食）6,000円

連絡問合先：NPO法人自然文化誌研究会 事務局 黒澤友彦

eメール npo-inch@wine.plala.or.jp Tel: 0428-87-0165 携帯 090-3334-5328

主催：NPO法人自然文化誌研究会、エコミュージアム日本村/ミューゼス研究会

共催：NPO法人ECOPLUS、協力：東京学芸大学環境教育研究センター、後援：小菅村

プログラム：

11月14日（土） 『明日の小菅村を探る』～持続可能な地域社会の再検討～

昼の部～会場は小菅村役場新庁舎

- 12:30～ 受け付け開始 小菅村役場新庁舎
- 13:00～13:20 趣旨案内と挨拶 青柳諭（ミューゼス研究会代表）
- 13:20～13:50 源流の郷小菅村 佐藤英敏（小菅村教育長）
- 13:50～14:20 全国のトランジションタウン活動と藤野の例
小山宮佳江（NPO法人トランジション・ジャパン共同代表）
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～15:00 「日本で最も美しい村」連合が目指す地域社会の未来
杉一浩（NPO法人「日本で最も美しい村」連合 常務理事）
- 15:00～15:30 講演 地方消滅論の再検討 山下祐介（首都大学准教授）
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～16:30 質疑応答など
- 16:30～16:45 まとめ 木俣美樹男（東京学芸大学名誉教授）



小山宮佳江さん



杉一浩さん



佐藤英敏さん

夜の部の会場は小菅村中央公民館、植物と人々の博物館の展示案内。

18:30～20:30 懇親会（フリートーク・立食、宿はR&B）

11月15日（日） 『小菅村を楽しむ』

トレイルマップがあるので、希望者は各自で散策できます。

- 9:00～ 集合・説明
- 9:30～11:30 体験へ出発
 - ① こんにやく体験と掛け軸畑（橋立地区：木下新造）
 - ② 養殖業と天神山（川池地区：小菅一芳）
- 11:30 そのまま集合せずに解散、昼食は各自で。

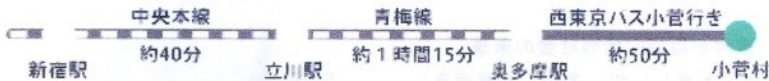
交通案内：



お車でお越しの方

- 奥多摩駅より→(国道411号)→(国道139号)→小菅村(約30分)
- 青梅ICより→(国道411号)→(国道139号)→小菅村(約70分)
- 大月ICより→(国道20号)→(国道139号)→小菅村(約60分)
- 上野原ICより→(国道20号)→(県道18号)→小菅村(約45分)

電車・バスでお越しの方



参加申込書

参加者氏名：

所属：

連絡先：eメール

申し込みは下記の申し込み先にeメールでお願いします。参加費の事前送金は下記の郵便振替口座をお願いします。10月末日までにお申し込みください。

Fax：0428-87-0165

eメール：npo-inch@wine.plala.or.jp

郵便振替口座：00100-2-665768 特定非営利活動法人自然文化誌研究会

参加費：必要な項目に○を付けて、合計金額を書いてください。

① 資料代など1,000円、② 懇親会参加費3,000円、③ 体験参加費500円、④ 宿泊(1泊朝食)6,000円

合計 _____ 円